

中野市教育大綱 目指す子ども達の姿

「ひと・もの・ことと関わりながら、学び合い、支え合い、未来を切り拓くたくましい子ども」

学校教育目標

学び合い、磨き合い、支え合い

共に高め合う生徒の育成

目指す生徒像

- ・自信と思いやりの心をもちより豊かな集団の一員になろうとする生徒
- ・適切な判断ができ、行動する生徒
- ・目標を持ち粘り強く創意工夫して解決にあたる生徒

地域・保護者の願い

- ・安心安全な学校
- ・学力や体力の向上
- ・生徒一人一人に合った支援
- ・思いやりの心もち、友と協働して高め合う生徒の育成

全校研究テーマ

関わり合いながら、学びを深め、学んだことを実感できる授業はどうあったらよいか
～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～

- 重点課題
- ①基礎的・基本的な知識及び技能の習得
 - ②自分の言葉で「語る」「書く」言語活動の充実
 - ③学習したことの意義や価値を実感できるような評価の工夫
 - ④信州型ユニバーサルデザインの推進

今年度の重点

【確かな学力や体力の向上】

- ・信州型UDの推進
- ・主体的・対話的で深い学びを目指す授業改善
- ・授業公開、全校研究による教師同士の学び合い
- ・授業と連携した家庭学習の工夫

【安心して学び合える学習集団作り】

- ・支援体制づくり
- ・宿泊学習
- ・生徒に関する情報の共有
- ・特別支援学級と原学級との連携
- ・Q-U 検査、人間関係づくりプログラム

【キャリア教育の充実】

- ・キャリアパスポートによる自己肯定感の蓄積
- ・JOB セミナー、職場体験学習、進路
- ・夢を持ち、ふるさと中野の良さを語る気持ちの醸成
- ・南宮ブロック小中高の連携

あいさつ

・場と時に応じて

清掃

・無音と気づき

歌声

・仲間と響かせ合う

生活の三本柱

南宮ブロックでの小中（高）連携

- ☆学力向上：資質・能力育成における学習習慣づくり
- ☆キャリア教育：豊かな体験の充実
- ☆人権教育：自他の良さを認め合う

地域・保護者との連携

- ・学年通信・学校便り・HP の充実
- ・学校自己評価による指導の見返し
- ・外部指導者、保護者と連携した部活動、適切で効果的な部活動のあり方の検討
- ・信州型コミュニティスクールとしての学校支援体制の構築